



まちわびる

待

富岡 勝則

皆さんこんにちは。

朝晩涼しくなってきた、市内の木々も少しずつ色づき始めるなど、秋の深まりを感じられるようになりました。秋といえば、読書の秋、芸術の秋、食欲の秋などいろいろとありますが、私は日課であるランニングで、すがすがしい季節を感じられるスポーツの秋を満喫したいなあと考えています。

さて、先月、今年も朝霞ジョギングクラブ主催の「24時間リレーマラソン大会」に出場しました。これは、陸上競技場の周回ジョギングコースを「たすきリレー方式」で24時間走るもので、今回はアンカーとして走らせていただきました。当日は時折、小雨が降ったりあいのくのお天気でしたが、沿道の皆さんの声援もあり、つついペースが上がってしまいましたが、最後まで走りきることができ、アンカーとしての責任を無事に果たすことができたかなと

思っています。

ところで、先月8日の早朝、2020年の夏季オリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決定しました。日本の最終プレゼンテーションをテレビで見えていましたが、どの方も東京招致に対する思いやオリンピックへの情熱にあふれたすばらしいプレゼンテーションで、とても感動しました。東京でオリンピックが開催されるのは、1964年以来56年ぶり2度目となり、今回も朝霞市の陸上自衛隊朝霞訓練場が射撃の会場になるとのことで、地元市長として大変うれしく思うとともに、できる限りの協力をしていきたいと思っています。1964年に開催された東京オリンピックの時、私は小学生でしたが、東洋の魔女と呼ばれ見事金メダルを獲得した日本女子バレーボールチームの大活躍を応援したり、史上初のマラソン連覇のアベベ選手のスピードに世界はすごいなと驚いたり、テレビの前で夢中になって見ていたことを思い出します。2020年の東京オリンピックでは、スポーツ競技の世界最高レベルを間近で見られるだけでなく、世界中の方が日本を訪れ、交流を深めることができる絶好の機会です。日本の将来を担う子どもたちがオリンピックを通して感動を味わい、スポーツに、そして世界へと関心を広げていくことを願いつつ、7年後の開催を楽しみに待ちたいと思います。では、また。

朝霞市は 男女平等を進めています

～ 一歩踏み出す勇気⑤ ～

このコーナーでは、男女平等を進めるために毎年度テーマを決めて連載しています。今年度のテーマは「一歩踏み出す勇気」。女性も男性も、新しいことを始めるときには、誰でも最初の一歩を踏み出す勇気が必要です。そんな一歩を踏み出した人たちのお話を男女平等推進事業企画・運営協力員が紹介していきます。

今回は、病気退院後の高齢の親と「同居」を選択した娘さんのお話です。

12年前にお母さんが病気で亡くなってから、お父さんは「誰にも気をつかわずに済むから」と、一人暮らしを始めました。家の周りを散歩したり、好きなプロ野球をテレビで見たり、また、腰の手術後は、リハビリに取り組むなど主体的な生活をしていました。しかし、持病の肺の病気が徐々に進行、だんだんと家事が困難になり、たびたび娘さんが食事を差し入れに行くようになって、つい入院。退院後の一人暮らしは無理だろうから、施設か、長期入院できる病院か、または娘さんとの同居か、という選択肢を医

師から言われました。

「病気の進行のことを考えると、とても不安で在宅介護は考えられず、有料老人ホームと療養型病院を見に行きました。でも、どちらも父には合わないと思ったし、私もまだそうしたくないと思って、うちに引き取ることを決めました。本当に不安だったけれども、退院前に看護師さんが在宅サービスのことを全部準備してくれて不安は減って、今はこうしてよかったと思っています」と娘さんからお聞きしました。

在宅介護、まして病気があるとなれば不安はあって当然です。でも、解決しないままの不安がありながらも日常生活をしていくことを「選択する」勇気と強さを、私たちは持っているということを改めて思いました。

(次回のテーマは「男性の介護」です。)

*このコラムは、「朝霞市男女平等推進事業企画・運営協力員」との協働により掲載しています。

☎/それいゆふらざ(女性センター) ☎463-2697

ひとの推移

人口	13万2,123人	(+ 67人)
男	6万7,175人	(+ 15人)
女	6万4,948人	(+ 52人)
世帯数	5万9,409世帯	(+ 21世帯)
平成25年9月1日現在()内は前月比		

防災行政無線の放送内容を確認できます!

専用ダイヤル/0800-8000-744(通話無料) ※IP 電話からの放送確認はできません。

防災行政無線内容、防災・災害等に関する情報等をメール配信サービス、ツイッターで配信しています!

メール配信サービスは、市ホームページおよび携帯電話のページから登録することができます。詳細は市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。ツイッターは、https://twitter.com/asaka_cityをご覧ください。

☎/市政情報課 ☎463-3059